

平成30年度「やまがた企業イクボス同盟」 情報交換会 実施報告書

実施内容

日時：平成30年9月20日（木）13:30～15:30

会場：村山総合支庁2階講堂

《当日スケジュール》

進行：大和証券(株)山形支店 支店長 西村 真由美 氏

- 1 開会
- 2 ワーク・ライフ・バランスの推進について
～労働環境改善に係る国の施策と人材確保～
厚生労働省 新庄公共職業安定所 所長 小友 有子 氏
- 3 事例紹介
ND ソフトウェア(株) 人材開発部 課長代理 濱田 真美加 氏
- 4 グループディスカッション
○ディスカッション1 自社の取組み紹介
○ディスカッション2 「ワーク・ライフ・バランスの推進について」
- 5 閉会

やまがた企業イクボス同盟では、平成30年9月20日（木）に、グループディスカッション形式での情報交換会を開催いたしました。同盟に加盟する企業から21社27名が参加し、各社で取り組んでいる取組み等について、非常に活発なディスカッションが行われました。



◆講演及び企業からの事例紹介◆

まず始めに、新庄公共職業安定所 小友 所長から、ワーク・ライフ・バランスや働き方改革に関する国の施策等を御講演いただくとともに、加盟企業を代表して、ND ソフトウェア(株)人材開発部 濱田 課長代理より、ワーク・ライフ・バランスに関する取組みを御紹介いただきました。



◆ディスカッション1 自社の取組み紹介◆

グループディスカッションでは、まずディスカッション1「自社の取組み紹介」と題し、各社で取り組んでいるワーク・ライフ・バランスの推進に関連する取組みを自己紹介と併せて行いました。参加者からは、「普段聞くことのない他社の取組みについて聞いて参考になった。」、「他社の取組みで、自社でも取り入れていきたい内容があった。」などといった声が聞かれました。



◆ディスカッション2 「ワーク・ライフ・バランスの推進について」◆

続くディスカッション2では、「ワーク・ライフ・バランスの推進について」をテーマにグループ毎に意見交換を行いました。お互いに悩みや課題を共有し合い、それぞれの企業の実情を率直に話しながらのディスカッションとなりました。



最後にグループ毎に話し合った内容を模造紙にまとめ、参加者全員で共有しました。

<ディスカッション2 主な意見>

『ワーク・ライフ・バランスの推進に重要な取組み』

(1) 意識改革

- ・ 経営者、管理職の意識改革
- ・ 管理職が「イクボス宣言」などの行動を起こす
- ・ 管理職だけではなく全従業員の意識改革。
(トップダウンによる取組みだけでは持続しない)
- ・ 1 on 1 ミーティング等による個別の意識改革

(2) 業務の見直し・労働時間の縮減

- ・ 業務の見直しや捨てる業務の洗い出しによる業務の効率化
- ・ 業務の標準化 (マニュアル化)・脱属人化を図り、カバーし合える体制づくり
- ・ 時間外勤務の事前申請制などの導入

(3) その他

- ・ 女性社員だけではなく、男性社員も利用しやすい制度づくり

